

問1 先進工業国である日本、アメリカ、ドイツの貿易構造について述べた文として、統計的な事実に基づいた最も適切な説明はどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)

- 3か国とも輸出総額に占める機械類の割合が高く、その中でも自動車は共通して主要な輸出項目となっている。
- アメリカは航空機の輸出に特化しているため、自動車の輸出割合は日本やドイツと比べて極めて低い。
- 日本とドイツは資源の少ない国であるため、自動車などの工業製品ではなく鉄鋼などの原材料の輸出を優先している。
- 機械類は発展途上国からの輸入に頼る項目であり、これら3か国の輸出においては食品や金属製品が上位を占める。

問2 観光に関する統計資料において、観光客の「満足度」を地域ごとに分析する目的や背景として最も適切な説明はどれですか。

(2025年 愛媛公立入試 類似)

- 出発地域ごとのニーズや傾向を把握し、それぞれの地域に適した観光プロモーションやサービスの改善につなげるため。
- 観光客数が多い地域ほど満足度が高いという世界共通の法則を証明し、宣伝費を一点に集中させるため。
- 特定の国の満足度を意図的に高く公表することで、その国からの観光客だけを優遇する制度を作るため。
- 満足度の低い地域の観光客を制限し、満足度の高い地域の観光客のみを受け入れる排他的な政策を推進するため。

問3 北九州市八幡のような工業地帯の地形図において、古い時代の地図と現在の地図を比較すると、かつての鉄道沿いにあった工場跡地が図書館や住宅地へと変化している様子が確認できる。このような変化の背景にある、現代の都市における動向は何か。 (2015年 兵庫公立入試 類似)

- 重化学工業のさらなる集積
- 都市の再開発による土地の有効活用
- 大規模な耕地整理と農業への転換
- 交通網の衰退による周辺地域の過疎化

問4 東アフリカに位置するウガンダと、その周辺国であるケニアやタンザニアとの地理的な関係と貿易の仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 静岡公立入試 類似)

- ウガンダは内陸に位置するため、インド洋に面したケニアなどの港へ向かう道路を整備し、物流の安定を図っている。
- ウガンダはインド洋に面した港を持つ沿岸国であるため、内陸のケニアに向けて輸出用の道路を建設している。
- ウガンダは四方を海に囲まれた島国であるため、近隣諸国と道路でつながる必要がなく、船舶のみで貿易を行っている。
- ウガンダは近隣諸国と一切接していない孤立した国であるため、港や道路を利用した貿易が物理的に不可能である。

問5 世界の経緯度網において、経度の基準点となる0度の地点から見た各都市の位置関係について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、アメリカ合衆国のニューオーリンズは西経90度付近に位置するものとします。 (2018年 埼玉公立入試 類似)

- ニューオーリンズは本初子午線から西側へ、地球を1周とした場合の4分の1進んだ位置にある。
- ニューオーリンズは緯度の基準である本初子午線から北側へ、90度離れた位置にある。
- 本初子午線は経度の基準であり、この線から東側を西経、西側を東経としてそれぞれ180度ずつに分ける。
- 本初子午線から東へ180度進んだ地点と、西へ180度進んだ地点は、地球上の全く異なる場所になる。

問6 世界地図上の位置関係において、オーストラリアの東岸、アフリカの西岸、南アメリカの西岸の3地点を比較したとき、新しい一日が始まる順番 (標準時の進み方) について、その背景を含めた説明として適切なものはどれですか。 (2026年 福島公立入試 類似)

- 地球は西から東へ自転しているため、最も東に位置するオーストラリア東岸が最も早く、次いでアフリカ西岸、南アメリカ西岸の順に一日が始まる。
- 日付変更線は南アメリカの西側を通っているため、南アメリカ西岸が世界で最も早く一日を迎え、次いでアフリカ、オーストラリアの順に日付が変わる。
- 本初子午線に近いアフリカ西岸が世界の時刻の基準となるため、ここが最も早く一日を迎え、そこからの距離に応じてオーストラリア、南アメリカへと続く。
- 地球は東から西へ自転しているため、最も西に位置する南アメリカ西岸が最初に太陽を迎え、最も東のオーストラリアが最後に一日を終える。

問7 環太平洋造山帯に属する地域や、その地形的な特徴について正しく述べているものはどれですか。 (2018年 岡山公立入試 類似)

- アンデス山脈やロッキー山脈、日本列島を含み、険しい山岳地帯が多い
- ヒマラヤ山脈を含み、インドネシアから地中海方面へと東西に伸びている
- 北米のアパラチア山脈のように、起伏がなだらかで安定した地形が続いている
- オーストラリア大陸の大部分のように、大規模な地震がほとんど起こらない

問8 地球が1日で1回転 (360度自転) することによって生じる、世界各地の時刻のずれについて正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 山口公立入試 類似)

- 経度が15度異なるごとに、1時間の時差が生じる。
- 緯度が15度異なるごとに、1時間の時差が生じる。
- 経度が10度異なるごとに、1時間の時差が生じる。
- 緯度が10度異なるごとに、1時間の時差が生じる。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 3か国とも輸出総額に占める機械類の割合が高く、その中でも自動車は共通して主要な輸出項目となっている。	アメリカ、ドイツ、日本は高度な製造技術を背景に、世界市場へ多様な機械類を輸出しています。アメリカには航空機という独自の強みもありますが、自動車産業はこれら3か国すべてにおいて基幹産業となっており、輸出額において重要な地位を占めています。選択肢にあるような「原材料の輸出が優先」や「機械類を輸入に頼る」といった状況は、これら3か国の経済構造とは一致しません。
問2	答え 1 出発地域ごとのニーズや傾向を把握し、それぞれの地域に適した観光プロモーションやサービスの改善につなげるため。	観光統計において満足度を調査する主な目的は、現状の課題を把握し、将来的な観光戦略に活かすことにあります。出発地域によって満足度に差が出るという事実は、文化的な背景や現地での過ごし方の違いを反映しており、それらを分析することで、より質の高い観光立国の実現や、リピーターの確保に向けた具体的な施策を検討する材料となります。
問3	答え 2 都市の再開発による土地の有効活用	北九州工業地帯などの古い歴史を持つ地域では、産業構造の変化に伴い、役目を終えた工場の広大な跡地が、公共施設や商業施設、マンションなどの住宅地へと再開発される事例が多い。これは地域の機能を工業中心から、生活や文化、サービス業を中心とした都市へとシフトさせる土地利用の転換を示している。
問4	答え 1 ウガンダは内陸に位置するため、インド洋に面したケニアなどの港へ向かう道路を整備し、物流の安定を図っている。	東アフリカの地図を確認すると、ウガンダは内陸部に位置し、その東側にあるケニアや南側のタンザニアはインド洋に面していることがわかります。ウガンダが国際貿易を行うためには、インド洋にある港（ケニアのモンバサ港など）を利用する必要があり、そこへ至る道路網の拡充が、国の発展における重要な課題となっています。
問5	答え 1 ニューオーリンズは本初子午線から西側へ、地球を1周とした場合の4分の1進んだ位置にある。	地球1周は360度であり、本初子午線の0度から西へ90度進んだ地点（西経90度）は、 $360 \div 90 = 4$ より、ちょうど4分の1周分移動した位置になります。本初子午線は「緯度」ではなく「経度」の基準であり、そこから東側は「東経」、西側は「西経」と呼びます。また、東経180度と西経180度は地球の反対側で同じ線（日付変更線付近）になります。
問6	答え 1 地球は西から東へ自転しているため、最も東に位置するオーストラリア東岸が最も早く、次いでアフリカ西岸、南アメリカ西岸の順に一日が始まる。	地球が西から東へと自転している影響で、太陽は東から昇るように見えます。したがって、より東側に位置する地域ほど、先に太陽が南中し時刻が進んでいることとなります。挙げられた3地点の中では、日付変更線に最も近い東側に位置するオーストラリア東岸が最も早く新年や一日の始まりを迎え、その次にアフリカ、最も西側に位置する南アメリカという順番になります。
問7	答え 1 アンデス山脈やロッキー山脈、日本列島を含み、険しい山岳地帯が多い	環太平洋造山帯は、南米のアンデス山脈から北米のロッキー山脈、アリューシャン列島、日本列島を経てニュージーランドに至るまで、太平洋を縁取るように分布しています。形成された年代が新しいため、急峻で険しい山脈が多いことが特徴です。ヒマラヤ山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯に属します。
問8	答え 1 経度が15度異なるごとに、1時間の時差が生じる。	地球は24時間かけて360度自転しているため、1時間あたりでは $360 \div 24 = 15$ 度回転することになります。この仕組みにより、経度が15度離れるごとに1時間の時差が発生します。緯度は南北の位置を示すものであり、時刻の決定には関係しません。